



産科セミオープンシステム管理 をおすすめしています

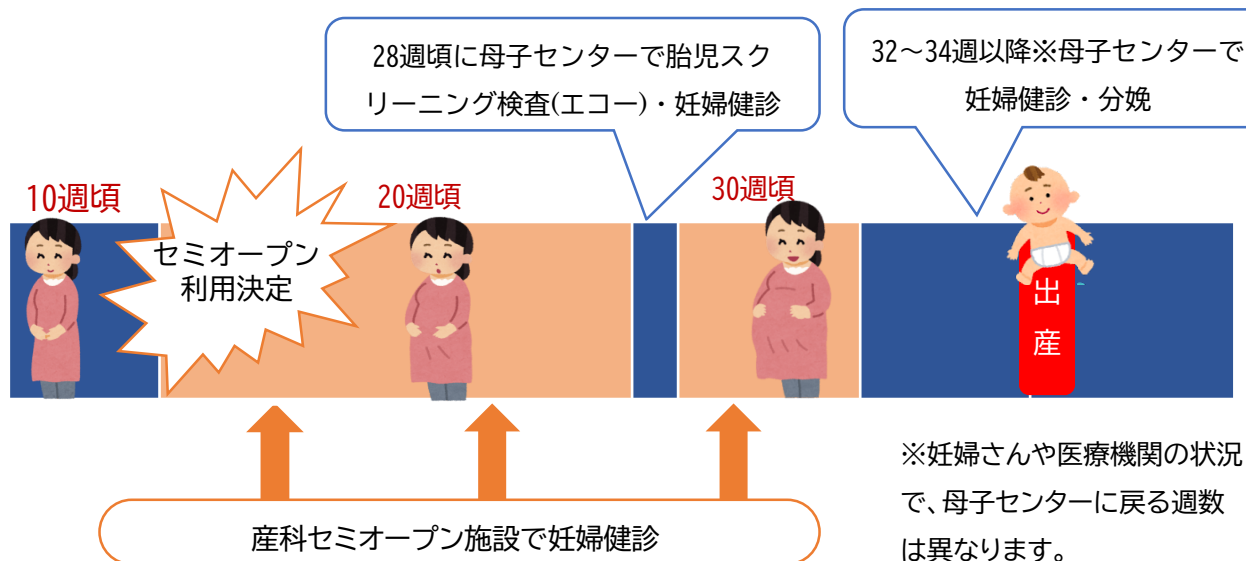


産科セミオープンシステムって何？

妊婦健診は、自宅や職場近くの通いやすい『産科セミオープン登録施設』を受診し、出産は、『大阪母子医療センター』で行うというものです。



産科セミオープン管理時の妊婦健診の流れ



夜間や休日に異常があった場合は、母子センターを受診することが可能です。



産科セミオープンシステムのメリット



連携している産科
医療機関はこちら

近年大阪母子医療センターでの分娩を希望される方が増加しており、外来での診療が混み合っています。みなさまの待ち時間が長くなり、ご不便をおかけしております。そこで、今後母子センターで分娩を予定される方には産科セミオープンシステムのご利用をおすすめしています。



Point1. 通院に便利

妊婦さんは、地域の身近な産科セミオープン登録施設で妊婦健診を受けられます。産科セミオープン登録施設では、土曜日や夕方の診察が可能な施設が多く、通院の時間や手間、診療の待ち時間などのさまざまな負担が軽くなります。

Point2. 2倍の安心感

地域の産科セミオープン登録施設で妊婦健診を受けていても、夜間や休日に異常があった場合は、母子センターを受診することが可能です。妊産婦さんにとって、複数のかかりつけ医を持つことは、大きな安心感につながります。

Point3. 胎児スクリーニング検査(エコー検査)

胎児スクリーニング検査(エコー検査)を受けていただけます。

※赤ちゃんを詳しくみる超音波検査

Point4. 出産準備教室へ参加可能

大阪母子医療センターのほほえみ学級(出産準備教室)へご参加いただけます。

産科セミオープン管理を希望される場合は、診察時に医師に

「セミオープン希望」とお申し出ください。

母性外来にて「セミオープンスケジュール表」をお渡し、説明

させていただきます。

